

環境大学2025 講義一覧 ☆ カリキュラムのうち、8割以上の講座を受講していただきます。

年月日	時間	講義内容	講師(敬称略)	実施場所
令和7年 6月28日 (土)	9:40~9:55	入学式ガイダンス		しずもーる沼上 (葵区南沼上)
	10:00~10:30	入学式		
	10:40~12:00	受講ガイダンス		
	13:00~15:45	アイスブレイクの手法とリスクマネジメントの基本的な考え方	しずおか環境教育研究会(エコエデュ) 理事長 東山浩子 専業主任 柴崎千賀子	
7月12日 (土)	9:15~10:30	環境保全の法制度	常葉大学 社会環境学部 准教授 小杉山晃一	しずもーる沼上 (葵区南沼上)
	10:45~12:00	脱炭素化に向けた地域社会の役割	静岡県環境資源協会 会長 平井一之	
	13:00~13:30	静岡市の環境施策について	静岡市役所 GX推進課	
	13:45~15:15	SDGsを推進するSTEAM教育に関する理論と実践 -静岡市モデルとは-	宮城教育大学 教育学部 特定研究補佐員 熊野善介	
7月26日 (土)	9:15~10:30	STEM教育改革と環境教育の理論と実践	静岡大学 教育学領域 准教授 郡司賀透	城東保健福祉エリア (葵区城東町)
	10:45~12:00	未利用資源を活用した循環型生活の実践	静岡市環境公社 重岡廣男	
	13:00~15:15	卒業発表企画・仲間づくり	(一社)会議ファシリテーター普及協会 代表理事 小野寺郷子	
	15:30~16:30	修了生交流会		
8月30日 (土)	10:00~12:00	下水処理ガイドツアー(下水処理場見学)	静岡市役所 下水道施設課	静岡浄化センター (清水区清開)
	13:30~16:00	水圏環境と小さな生物たちの重要性(講義・体験)	東海大学 海洋学部 教授 秋山信彦 准教授 石井洋 准教授 松浦弘行	東海大学 (清水区折戸)
9月6日 (土)	9:15~11:00	ごみ処理ガイドツアー(清掃工場見学)	静岡市役所 廃棄物処理課	沼上清掃工場 (葵区南沼上)
	11:15~12:45	プラスチック製容器包装とリサイクル	環境カウンセラー 瀬本豊久	しずもーる沼上 (葵区南沼上)
	13:45~15:00	受講生交流会		
10月4日 (土)	10:00~11:30	川の環境と生物多様性	東海大学 海洋学部 教授 秋山信彦	あさはた緑地 (葵区赤松)
	12:30~14:30	自然と共生する公園 ~グリーンインフラとSDGsの視点から考える~	(一社)グリーンパークあさはた 代表理事 木下聡	
10月18日 (土)	9:15~10:55	食品ロス削減!はじめよう、エコ・クッキング (前半グループ)	静岡ガスエネリアショールーム静岡	静岡ガスエネリア ショールーム静岡 (駿河区八幡)
	13:00~14:30	食品ロス削減!はじめよう、エコ・クッキング (後半グループ)	静岡ガスエネリアショールーム静岡	
11月15日 (土)	9:15~10:55	食品ロスとフードバンクの関係、食品の流れを知ろう!	フードバンクふじのくに 理事・事務局長 望月健次	しずもーる沼上 (葵区南沼上)
	11:10~12:25	都市ゴミ熔融スラグの肥料化と今後の展開	静岡大学 農学領域応用生命科学科 准教授 一家崇志	
	13:25~15:25	都市水循環系におけるマイクロプラスチックの挙動と ナノプラスチックへの挑戦	京都大学 地球環境学堂 准教授 田中周平	
11月29日 (土)	9:30~11:30	静岡県の成り立ちと自然環境	ふじのくに地球環境史ミュージアム 学芸課 教授 中西利典	みほしるべ (清水区三保)
	11:40~12:10	松葉かき	みほしるべ職員	
	13:10~15:50	南アルプスの成り立ちと自然環境	静岡大学 防災総合センター 客員教授 増澤武弘	
令和8年 1月17日 (土)	9:30~10:30	環境大学卒業生3名による卒業後の環境活動	環境大学修了生 白岩俊正、朝倉拓也、大石善博	しずもーる沼上 (葵区南沼上)
	10:30~10:45	最終アンケート		
	11:00~12:30	卒業発表リハーサル		
2月14日 (土)	10:00~10:30	卒業式		しずもーる沼上 (葵区南沼上)
	10:45~12:00	卒業発表		

講義内容

①6月28日(土)9:40~15:45 ●入学式・ガイダンス・講義

入学式・受講ガイダンス

入学式後、ガイダンスにて受講のポイントや注意点等を確認し、7月から本格スタートする環境大学に備えます。

アイスブレイクの手法とリスクマネジメントの基本的な考え方

特定非営利活動法人しずおか環境教育研究会 (エコエデュ)

理事長 東山 浩子

専業主任 柴崎 千賀子 (写真)

「アイスブレイク」の目的や効果的な手法を実践を交えながら考えてみましょう。

「リスクマネジメント」は環境教育に欠かせない分野です。

皆さんのこれからの活動はもちろん、日常にもつながる基本的な考え方を学びます。



②7月12日(土)9:15~15:15 ●講義

環境保全の法制度

常葉大学社会環境学部 准教授 小杉山 晃一

まずは環境保全に関するルールを学びましょう。環境保全の中でも、特に生物多様性の保全に関する法律、国際条約を簡潔に紹介します。



脱炭素に向けた地域社会の役割

(一社)静岡県環境資源協会 会長 平井 一之

地球温暖化の現状と課題を解説します。併せて、脱炭素(カーボンニュートラル)に向けた対応策を学びます。特に、脱炭素型社会の構築のために市民・事業者がそれぞれの立場で果たすべき役割について、事例を上げて紹介します。



静岡市の環境政策

静岡市役所 GX推進課

環境問題を取り巻く情勢は絶えず変化しています。例えば近年では、カーボンニュートラルを目指す動きが国内外で広がっています。このような新たな課題に対し、世界共通の目標である「持続可能な社会の実現」に向けて、静岡市ではどのような環境施策を展開しているか、ご紹介します。

SDGsを推進するSTEAM教育に関する理論と実践 —静岡市モデルとは

宮城教育大学 教育学部 特定研究補佐員 熊野 善介

SDGsを推進するハブ都市である静岡市のために私たちができることとして、STEAM教育を理解し、導入することで、創造性を高めたり、SDGs分野のイノベーションにつなげる方略を獲得します。



③7月26日(土)9:15~16:30 ●講義

STEM教育改革と環境教育の理論と実践

静岡大学 教育学領域 准教授 郡司 賀透

環境教育におけるポストモデルとして、STEM（ステム：科学、技術、工学及び数学）教育が注目され始めています。静岡市におけるSTEM教育の実践例を踏まえながら環境教育において留意すべき点を学びます。



未利用資源を活用した循環型生活の実践

(一財)静岡市環境公社 環境啓発顧問 重岡 廣男

食品ロスにつながる「生ごみ」と、住環境に拡大する「放置竹林」の背景にある環境問題を解説し、生ごみと放置竹林を生活に生かす方法を紹介しします。



ファシリテーションを活用した環境教育の企画・立案

一般社団法人 会議ファシリテーター普及協会 副代表理事 小野寺 郷子

ファシリテーション技法の基本を実践的に学び、チームで活動するための話し合いに活かします。

★修了生交流会

環境大学の修了生と一緒に、今後の環境活動について考えます。

④8月30日(土)10:00~16:00 ●講義 静清浄化センター・東海大学

静清浄化センター施設見学（下水道施設見学）

株式会社ウォーターエージェンシー、静岡市役所 下水道施設課

下水処理施設の現場見学を行います。

水圏環境と小さな生物たちの重要性

東海大学海洋学部 教授 秋山 信彦・准教授 松浦 弘行(写真)・准教授 石井 洋

普段目にすることがあまりありませんが、我々の生活には小さな生物たちが様々なところで関与しています。水の浄化にかかわる微生物や、食物連鎖の基礎となるプランクトンなどを顕微鏡を用いて観察しながら、その種類や環境との繋がりを解説します。



⑤9月6日(土)9:15~15:00 ●講義

沼上清掃工場

ごみ処理ガイドツアー (清掃工場見学)

静岡市役所 廃棄物処理課

プラスチック製容器包装廃棄物とリサイクル

環境カウンセラー 瀬本 豊久

容器リサイクル法におけるプラスチック製容器包装廃棄物の発生とリサイクルの実態について解説します。



★受講生交流会

受講生同士、仲を深めましょう。また、卒業発表の準備を進めます。

⑥10月4日(土)10:00~14:30 ●講義

あさはた緑地

川の環境と生物多様性

東海大学海洋学部 教授 秋山 信彦

川は上流から下流にかけて水温や塩分が変化するだけでなく、蛇行することで多様な環境ができています。このような多様な環境があることで、多様な生物が生活できます。本講義では、これらの関係性について解説していきます。



自然と共生する公園

～グリーンインフラとSDGsの視点から考える～

一般社団法人グリーンパークあさはた 代表理事 木下 聡

あさはた緑地が有する公園としての魅力、防災施設としての機能、湿地性の生物多様性のフィールドとしての価値などについて、実際に園内も視察しつつ、それらをどのように活かしているのかをお伝えします。

⑥10月18日(土)10:00~14:30 ●講義

静岡ガス エネリア
ショールーム静岡

食品ロス削減！はじめようエコ・クッキング

静岡ガス エネリアショールーム静岡

エコ・クッキングナビゲーター

エコ・クッキングインストラクター

「エコ・クッキング」とは買い物・料理・片付けの際に環境に配慮した行動をすることです。日々の生活で実践できるよう食品ロスを削減しましょう。セミナーと簡単な調理自習で学びます。本講義では、お一人ずつの調理で「薄焼きピザ」を作ります。

⑧ 11月15日(土) 9:15~15:25 ● 講義

食品ロスとフードバンクの関係、食品の流れを知ろう！

特定非営利活動法人フードバンクふじのくに 理事・事務局長 望月 健次

日本で年間472万トンといわれる食品ロスはなぜ起こるのか。その食品ロスを削減する一つの方法であるフードバンクとはどんな活動か。静岡県の現状をふまえた話と、食品仕分け体験を通じ、理解を深めていただきたいと思います。



都市ゴミ溶融スラグの肥料化と今後の展開

静岡大学農学領域応用生命科学科 准教授 一家 崇志

溶融スラグは、ごみや焼却灰等を千数百度の高温で溶融したものを冷却し、固化させたものです。今回は、溶融スラグの肥料化と高付加価値が期待できる農業分野への応用展開について紹介します。

都市水循環系におけるマイクロプラスチックの挙動と ナノプラスチックへの挑戦

京都大学地球環境学堂 准教授 田中 周平

環境中に放出されたプラスチックはどうなるのか？をテーマに掲げ、10年以上マイクロプラスチックに関する研究を進めています。微細化したプラスチック片は、どれくらいの量、どんな大きさで、どこに分布しているのでしょうか？目に見えない大きさに微細化したプラスチック片が環境中に残存している様子を紹介します。



⑨ 11月30日(土) 9:15~14:30 ● 講義

みほしるべ

しずおかの地形・地質

ふじのくに地球環境史ミュージアム 学芸課 教授 中西 利典

プレート境界にある静岡県は、東西で異なる地質で構成されており、起伏に富んだ地形を成しています。その概要を紹介した後、富士山や駿河湾、伊豆半島を眺めながら、それらの形成過程や価値を考えていただきます。

★松葉かき

三保松原にて松葉かき体験を実施します。

南アルプスの成り立ちと自然環境

静岡大学 客員教授 増澤 武弘

南アルプスの地形、地質、動植物等を幅広く学んだのち、南アルプスの魅力を紹介します。さらに南アルプスの自然の活用と保全に対して、市民ができる行動を考えます。



⑩1月17日(土)9:30~12:30 ●講義

環境大学卒業生3名による卒業後の環境活動

静岡市環境大学修了生13期 白岩 俊正(特定非営利活動法人greenbird)(写真)

13期 朝倉 拓也(YGKO)

12期 大石 善博(カチカチ鳥)

環境大学卒業生3名が卒業後に行っている環境活動についてお話しします。

3名とも「ごみ拾い活動」の主催、リーダーを務めており、その思い、マインド、企画立案スキル、継続するポイントなどをお話しします。

「ごみ拾い」という同種の活動にもかかわらず、その内容の違いを感じていただけます。



卒業発表リハーサル

環境大学で学んできたことを生かして成果発表を行います。

⑪2月14日(土)10:00~12:00 ●卒業式・卒業発表

卒業式・卒業発表

卒業式後、1年間の学びの集大成として卒業発表を行います。